

火災がおきてしまったときの対処法

第1に

家族や隣近所に火災を知らせ、援助（初期消火・119番通報）または避難を呼びかける。

第2に

自分で消火できそうな炎（天井の高さまでが限度）ならば、消火器・浴槽の水や水道水・濡らした大きめのタオルを炎ではなく燃えている物にかけて無理せずに消火活動。しかし、天井に火が回るまで約2分30秒！限界を感じたら速やかに避難を！！



※火災で1番恐ろしいのは、炎より『煙』です。煙を吸い込んでしまうと意識を失い、一酸化炭素中毒や窒息によって命に危険がおよびます。煙が充満する前に避難し、避難後も戻ることのないようにしましょう。

通報時のPoint

- ① 火事なのか救急なのかはっきりと伝えましょう
- ② 場所の確認（例：高畠町大字〇〇△△番地です。近くには〇〇工場があります。）
- ③ 何が燃えているのか（例：1階の台所にあるガスコンロから出火です。）
- ④ 逃げ遅れや家族構成（例：〇人家族で逃げ遅れはいません。）



わが家の「緊急・救急情報」防災メモ

非常時・緊急時の連絡先などを「メモ」しておくページです。家族みんなで話し合い、記入してください。

家族の集合場所

集合場所	避難所・避難場所	連絡方法

家族の連絡先及び救急情報

氏 名	続柄	電話番号(自宅・携帯)	電話番号(会社・学校)	生年月日	血液型	救急情報(持病・アレルギー・常備薬)
					型	
					型	
					型	
					型	
					型	
					型	
					型	
					型	

親族・知人の連絡先

氏 名	間柄	電話番号

かかりつけ医療機関

医療機関名	電話番号